

農 研 速 報

2025年7月17日 発行
 茨城県農業総合センター農業研究所水田利用研究室
 〒301-0816 茨城県龍ヶ崎市大徳町 3974
 TEL:0297-62-0206 FAX:0297-64-0667

麦の生育状況(龍ヶ崎市)

地域名	麦種(品種)	生育(作柄・品質)概況
茨城県 (龍ヶ崎市)	11月14日播種 小麦 (さとのそら)	<p>龍ヶ崎市の2025年産(2024年播種)麦類における気象、生育経過、成熟期の生育及び収量・品質の平年との比較は以下のとおりである。</p> <p>1)気象 <u>気温</u>:平均気温は、播種～12月はやや低く(平年差-0.2℃)、1月～2月は平年並(平年差-0.3℃)、3月～4月は平年並(平年差+0.1℃)、5月は平年並であった(平年差-0.1℃)(図1)。 <u>降水量</u>:降水量は、播種～12月は平年比35%と少なく、1月～2月は平年比29%とかなり少なく、3月～4月は平年比101%と平年並で、5月は平年比151%とかなり多く推移した(図2)。 <u>日照時間</u>:日照時間は、播種～12月は平年比121%とかなり長く、1月～2月は平年比114%とかなり長く、3月～4月は平年比93%と短く、5月は平年比80%とかなり短く推移した(図3)。</p> <p>2)生育経過、成熟期の生育、収量、品質に対する気象の影響 11/14播種では、播種～3月第1半旬までは日照時間はやや長い～かなり長かったが、気温は低い～平年並で推移したため、草丈はかなり低い～平年並で、茎数はかなり少ない～平年並で、葉色は平年並～かなり濃かった(図4、図5)。その後3月第5半旬までは気温が平年並に推移したため、大麦の出穂期は3日早い～1日遅く、小麦の出穂期は5日遅かった。3月第6半旬～5月第6半旬までは降水量が平年並～かなり多く、気温が平年並、日照時間がかなり短い～平年並で推移したため、どの麦種も成熟期は平年より2～3日遅かった。登熟日数は小麦では2日早く、六条大麦では3～6日遅く、二条大麦では1日早かった。(表1)。 小麦は、平年と比較して穂数はかなり多く、千粒重は重く、整粒歩合はかなり高く、整粒重は重かった。六条大麦は、平年と比較して穂数はかなり多く、千粒重はやや軽い～軽く、整粒歩合はかなり低く、整粒重はやや軽い～軽かった。二条大麦は、平年と比較して穂数はかなり多く、千粒重は平年並で、整粒歩合はかなり低く、整粒重はやや重かった。六条大麦と二条大麦は、5月第1半旬の大雨と強風により倒伏程度がかなり大きくなり、整粒歩合と整粒重の低下に関係したと考えられる。裸麦は、穂数は1343本/m²、千粒重は39.1g、整粒歩合は90%、整粒重は58.3kg/aであった(表1)。 11/20播種の小麦では、草丈は生育期間を通してかなり低い～やや高く、茎数はかなり少ない～多く推移した。出穂期は3日遅く、成熟期は2日遅く、登熟日数は平年より1日短かった。穂数は少なく、千粒重はかなり軽く、整粒歩合は高く、整粒重は平年並であった(表1)。</p>
	六条大麦 (カシマムギ) (カシマゴール)	
	二条大麦 (ミカモゴールデン)	
	11月20日播種 小麦 (さとのそら)	
11月29日播種 裸麦 (キラリモチ)		
	※キラリモチは出芽不良のため11/29に再度播種を行ったため参考値。	

3) 平年と比べた各品種の生育及び収量・品質(表1)

(11月14日播種)

さとのそら: 出穂期は5日遅く、成熟期は3日遅かった。
穂数はかなり多く、一穂整粒数は同等だった。
整粒重は 67.5kg/a と重く、整粒歩合は高かった。
千粒重は重く、容積重はかなり重く、タンパク質含有率はかなり高かった。

カシマムギ: 出穂期は同等で、成熟期は3日遅かった。
穂数はかなり多く、一穂整粒数はかなり少なかった。
整粒重は 42.9kg/a とやや軽く、整粒歩合はかなり低かった。
千粒重、容積重は軽く、タンパク質含有率は同等だった。

カシマゴール: 出穂期は3日早く、成熟期は3日遅かった。
穂数はかなり多く、一穂整粒数はかなり少なかった。
整粒重は 42.5kg/a と軽く、整粒歩合はかなり低かった。
千粒重はやや軽く、容積重は重く、タンパク質含有率はかなり高かった。

ミカモゴールド: 出穂期は1日遅く、成熟期は2日遅かった。
穂数はかなり多く、一穂整粒数はかなり少なかった。
整粒重は 35.8kg/a とやや重く、整粒歩合はかなり低かった。
千粒重は同等で、容積重は重く、タンパク質含有率は同等であった。

(11月20日播種)

さとのそら: 出穂期は3日遅く、成熟期は2日遅かった。
穂数は同等で、一穂整粒数は多かった。
整粒重は 67.8kg/a とかなり重く、整粒歩合はかなり高かった。
千粒重、容積重はかなり重く、タンパク質含有率はかなり高かった。

(11月29日播種)

キラリモチ: 出穂期は4月8日で、成熟期は5月25日であった。
穂数は 1343 本/m²で、一穂整粒数は 11.1 粒/穂であった。
整粒重は 58.3kg/a で、整粒歩合は 90%であった。
千粒重は 39.1g で、容積重は 855g/l で、タンパク質含有率は 9.5%であった。
※キラリモチは出芽不良により 11/29 に再度播種を行ったため参考値。

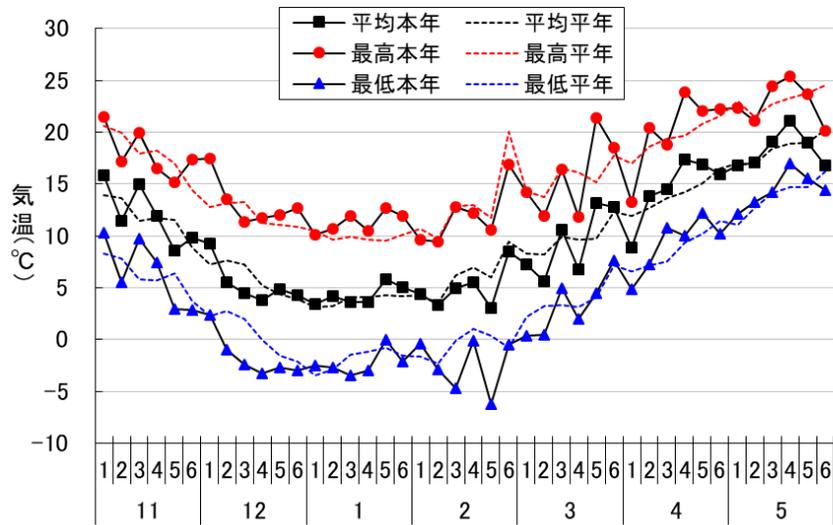


図1 半旬別最高・最低・平均気温の推移 (月・半旬)
 注) 水戸地方気象台龍ヶ崎観測所アメダスデータより作成

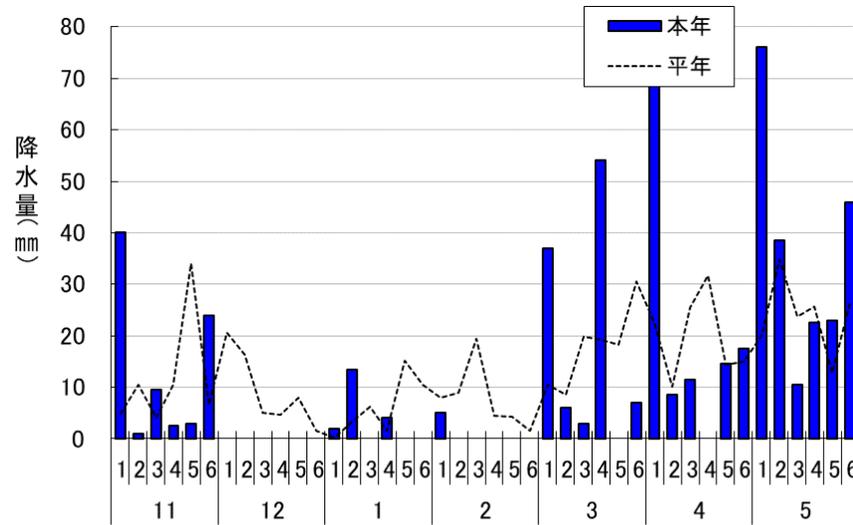


図2 半旬別降水量の推移 (月・半旬)
 注) 水戸地方気象台龍ヶ崎観測所アメダスデータより作成

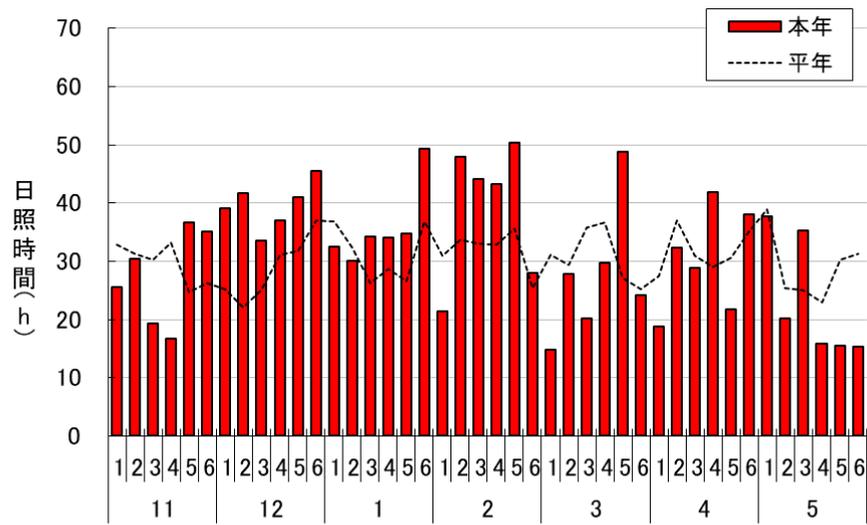


図3 半旬別日照時間の推移 (月・半旬)
 注) 水戸地方気象台龍ヶ崎観測所アメダスデータより作成

表 1 輪換畑における麦類の生育及び収量・品質（龍ヶ崎市、水田利用研究室）

播種期 (月,日)	麦種	品種名	出穂期			成熟期			倒伏程度			稈長			穂長		
			本年値 (月,日)	平年値 (月,日)	平年差 (日)	本年値 (月,日)	平年値 (月,日)	平年差 (日)	本年値 (0-5)	平年値 (0-5)	平年差 (0-5)	本年値 (cm)	平年値 (cm)	平年比 (%)	本年値 (cm)	平年値 (cm)	平年比 (%)
11.14	小麦	さとのそら	4.12	4.7	5	5.30	5.27	3	0.0	0.0	0.0	89	84	106	8.6	8.5	101
	六条大麦	カシマムギ	4.1	4.1	0	5.16	5.13	3	4.0	1.9	2.1	82	81	101	3.6	4.2	86
		カシマゴール	3.27	3.30	-3	5.16	5.13	3	3.0	0.7	2.3	81	80	102	3.4	4.0	85
	二条大麦	ミカモゴールドン	3.30	3.29	1	5.13	5.11	2	2.0	1.1	0.9	88	86	102	4.5	5.0	90
11.20	小麦	さとのそら	4.13	4.10	3	5.31	5.29	2	0.0	0.0	0.0	82	80	103	8.9	8.7	102
11.29	裸麦	キラリモチ	4.8	-	-	5.25	-	-	0.0	0.0	-	78	-	-	6.3	-	-

播種期 (月,日)	麦種	品種名	穂数			一穂整粒数			㎡当たり整粒数			整粒重			整粒歩合		
			本年値 (本/㎡)	平年値 (本/㎡)	平年比 (%)	本年値 (粒)	平年値 (粒)	平年比 (%)	本年値 (万粒)	平年値 (万粒)	平年比 (%)	本年値 (kg/a)	平年値 (kg/a)	平年比 (%)	本年値 (%)	平年値 (%)	平年差 (%)
11.14	小麦	さとのそら	803	714	112	21.3	21.9	97	1.71	1.56	110	67.5	58.7	115	98	94	4
	六条大麦	カシマムギ	853	531	161	16.6	29.5	56	1.41	1.45	97	42.9	46.6	92	60	82	-22
		カシマゴール	753	544	138	18.5	29.4	63	1.39	1.57	89	42.5	49.0	87	58	80	-22
	二条大麦	ミカモゴールドン	997	642	155	8.6	11.8	73	0.85	0.75	113	35.8	31.6	113	68	79	-11
11.20	小麦	さとのそら	733	703	104	23.3	21.5	108	1.71	1.50	114	67.8	56.4	120	97	92	5
11.29	裸麦	キラリモチ	1343	-	-	11.1	-	-	1.49	-	-	58.3	-	-	90	-	-

播種期 (月,日)	麦種	品種名	千粒重			容積重			タンパク質含有率		
			本年値 (g)	平年値 (g)	平年比 (%)	本年値 (g/l)	平年値 (g/l)	平年比 (%)	本年値 (%)	平年値 (%)	平年差 (%)
11.14	小麦	さとのそら	39.5	37.6	105	849	822	103	9.7	8.5	1.2
	六条大麦	カシマムギ	30.4	32.1	95	688	703	98	8.0	7.6	0.4
		カシマゴール	30.5	31.2	98	723	712	102	7.7	7.0	0.7
	二条大麦	ミカモゴールドン	42.2	42.2	100	737	721	102	7.0	7.1	-0.1
11.20	小麦	さとのそら	39.8	37.5	106	849	820	104	9.6	8.6	1.0
11.29	裸麦	キラリモチ	39.1	-	-	855	-	-	9.5	-	-

【耕種概要】

- 圃場来歴：転換2年目（前作大豆）
- 播種期：平年の播種期は11月10日、21日
- 播種量：（小麦・六条）0.8kg/a、（二条）1.0kg/a
- 播種様式：条間30cm、ドリル播き（シーダーテープによる）
- 基肥：（小麦）N-P₂O₅-K₂O=1.0-1.5-1.3kg/a、（六条・二条）N-P₂O₅-K₂O=0.8-1.2-1.1kg/a
- 麦踏み：2024年12月25日、2025年1月15日、1月30日（11/14播種）。2025年1月15日、1月30日、2月14日（11/20播種）。2025年1月30日、2月14日（キラリモチ）に実施。
- 茎立期追肥：六条大麦は2025年3月3日、小麦は3月14日、裸麦は3月18日に施用。二条大麦は未施用。

【注釈】

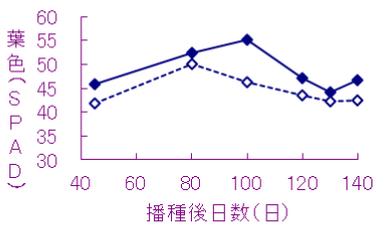
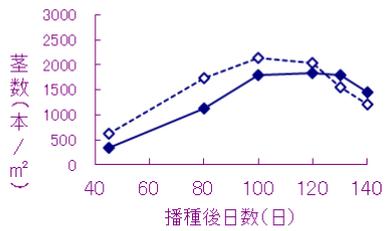
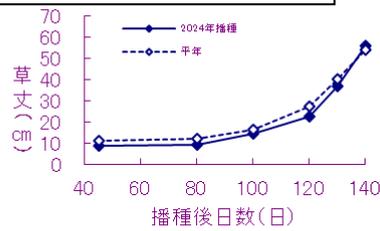
- 登熟日数は出穂期の翌日から成熟期までの日数、倒伏程度は0(無)～5(甚)の6段階とした。
- 大麦の成熟期の生育は5月9日調査、倒伏程度は5月11日調査、小麦の生育は5月22日調査、倒伏程度は5月24日調査
- 一穂整粒数・㎡当たり整粒数は、穂数・整粒重・千粒重から求めた計算値。
- サンプル調製は小麦:2.3mm、六条:2.2mm、裸麦:2.2mm、二条:2.5mmのグレーダーによる。
- タンパク質含有率は近赤外分析(インフラテック1241型)により、水分13.5%換算値とした。

【平年値】

2019年～2023年播種の5ヵ年の平均値。

キラリモチは出芽不良により再度11/29に播種を行ったため参考値。

11/14播種 さとのそら



11/20播種 さとのそら

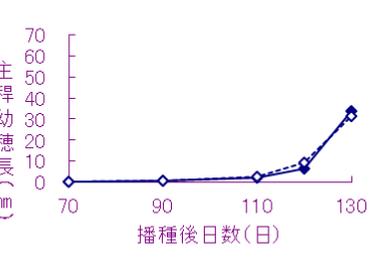
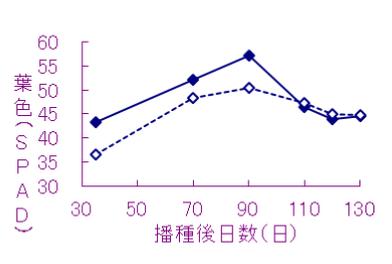
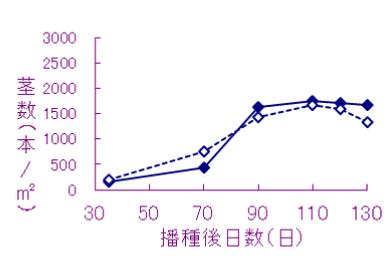
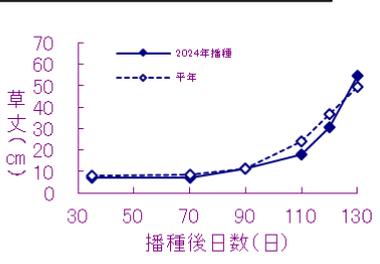
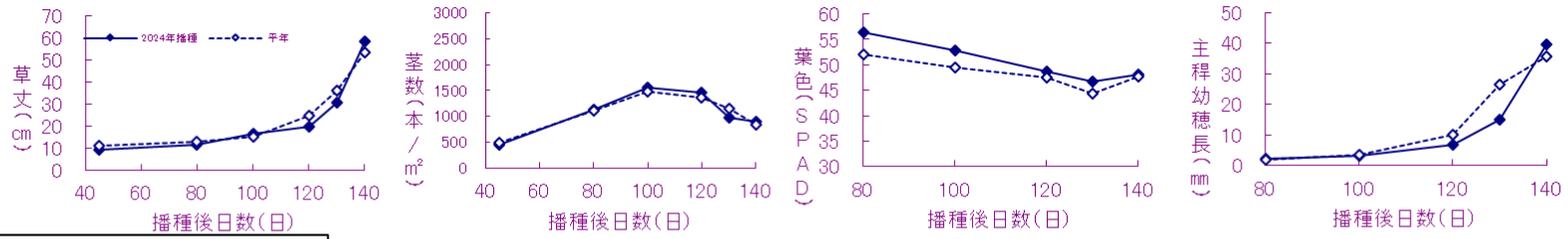
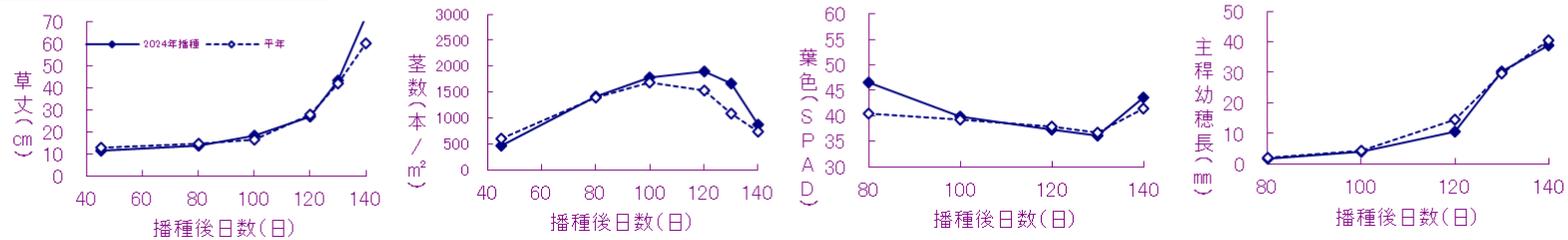


図4 2024年播種 所内小麦の生育の推移

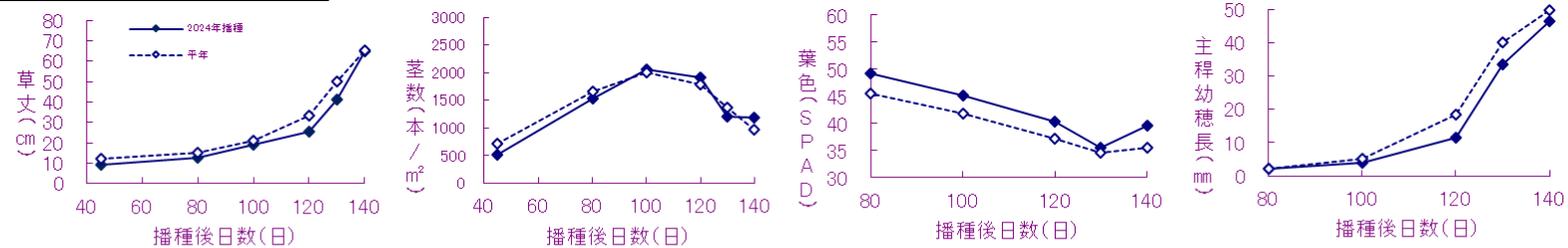
11/14播種 カシマムギ



11/14播種 カシマゴール



11/14播種 ミカモゴールデン



11/29播種 キラリモチ

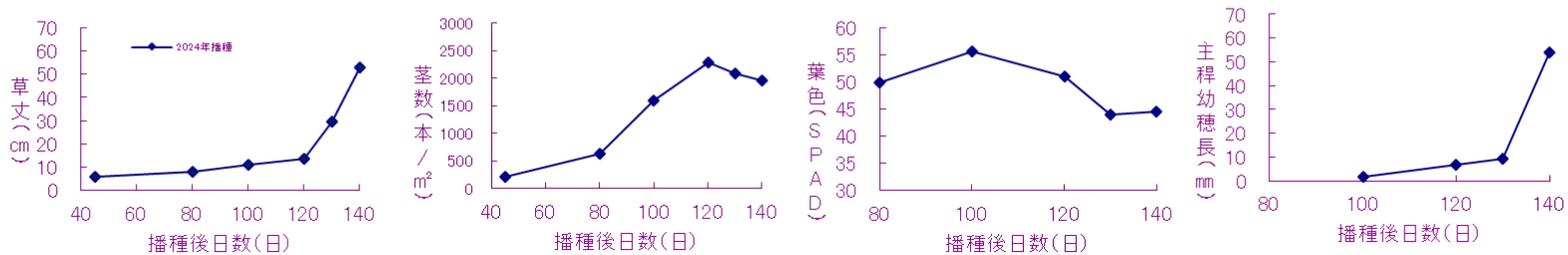


図5 2024年播種 所内大麦の生育の推移

気象概況および生育状況における表現について

平年値(過去5年間の平均値)との違いの程度を、「低い(少ない)」、「平年並」、「高い(多い)」等の階級区分で表しています。
各階級の幅は、下図のように、統計期間における出現率が等分(それぞれ33%)となるように決めています。
さらに、「低い(少ない)」、「高い(多い)」については、補足的表現として下図に示す出現率となるように「やや」、「かなり」と表しています。

